

第3章 中世の日本と世界

# 学習を始めよう ～中世の暮らしと社会～

教科書 p. 60～61

**Q1** <sup>いっぺん</sup>一遍は何をしているでしょうか。

- 一遍の向かいにいる人や、周りの人々の反応にも注目して、一遍が何をしているか想像してみよう。

**Q2** <sup>いち</sup>市では何が売られているでしょうか。また、絵の中で教科書 p. 61 の①～⑤の職人と関わりの深いものを<sup>さが</sup>探してみましょう。

- 「<sup>ふくおか</sup>福岡の<sup>いち</sup>市」で売られているものを、書き出してみよう。  
どのように使われたのかも想像してみよう。

- 市で売られているものは、どうやって運ばれてきたのだろう。  
絵の中から探したり、自分で予想したりしてみよう。

- 「中世<sup>ちゅうせい</sup>の職人たち」①～⑤の人々は、何をしているのだろう。  
同じものが描かれている部分を、「福岡の市」から探してみよう。

①
②
③
④
⑤

**Q3** 中世<sup>ちゅうせい</sup>にはどのような人々が活躍<sup>かつやく</sup>したのか予想してみましょう。

- この時代の市では、どのような職業の人々が登場しただろうか。  
人々の服装や持ち物、周りの様子から、どのような仕事が必要だったか考えてみよう。

--

→中世の人々の暮らしについては教科書 p. 68～69 や p. 82～83 で、  
一遍<sup>いっぺん</sup>については教科書 p. 70～71 で、くわしく学習するよ。